

続 川内町誌

川内町発足十周年史



川 内 町

明河山産木葉石

我国木葉石を出す所多し明河山より出る
物最も寄品なり此石の出る所は海上と云
所にてそこに塩滝権現の祠あり祠前に一
石有て朔望にはかならず潮の満干ありと
云傳へたり甜て試るに鹹味ありと由路も
のがたりき

(愛媛面影)

序

昭和三十年の四月には、川上村と三内村とが合併し、村名が川内村となった。また翌年三十一年の九月には、これに周桑郡中川村の大字滑川地区を吸収合併し、町制を敷いて川内町が誕生した。かくて行政上に、また文化的に一新紀元を劃して以来、今年までに既に十年の歳月が経過した。この間の川内町の進歩と発展とは、実に、目ざましいものである。これみな町民皆様の一致団結して精励事に当られた結果であって、ここに謹んでお礼を申し上げる次第である。

「十年一昔」とか云う言葉があるが、この十年間に私たちの町が歩んで来た、くさぐさの出来ごとを忠実に記録しておきたい、またそれを記録しておくことは、私たちのわが町後代の人々に対する義務でもあると思ったので、ここに「続川内町誌―川内町発展十年史」を編集し、出版することにしたのである。

編集は北川先生と加藤先生にお願いした。両先生の並々ならぬお骨折りに対して深甚の謝意を表する。

昭和四十二年三月二十日

川内町長 大 窪 晴 市

目次

第一編 地域社会の概観

はじめに

一、地 勢

二、面積・区 名

三、気 象

四、生 物

(1) 植 物 (2) 動 物

五、変 災

(1) 滑川郷の大火 (2) 昭和三十八年の大雪と長雨 (3) 土谷落出の大災 (4) 河之内音田地区の地亡り

六、人 口 動 態

(1) 川内町人口動態 (2) 昭和三十五年十一月一日国勢調査 (3) 昭和四十年十月一日国勢調査

第二編 川内町の誕生

第一章 川内町の沿革

一、三内、川上両村の合併

二、三内村、川上村合併促進協議会	二九
三、三内村、川上村合併促進協議会専門委員会	三一
四、三内村、川上村合併促進協議会経過	三三
(1) 協議事項	
(2) 部落懇談会	
五、村名決定	三四
六、新村建設計画	三五
七、新村「川内村」の現況	三六
八、滑川及び明河の一部編入	三八
九、川内町の発足	四〇

第三編 川内町合併十ヶ年の歩み

第一章 政 治	五〇
一、川内町日誌抄	五〇
二、選 挙	六〇
三、歴代町（村）長、助役、収入役	六一
四、町（村）議会正・副議長	六三
五、町（村）議会議員	六三
六、各種委員会委員	六七

七、県議会議員	六
八、行政機関及び行政組織	六
九、役場の変遷	七
十、川内町役場庁舎の建築	七
十一、川内町表彰される	三
十二、町内にある官公署	五
十三、合併十周年記念行事	五

第二章 財 政

一、歳入歳出決算	九
(1) 川内村、川内町年度別・会計別決算状況表(総括)	九
(2) 川内町一般会計決算額	八
(3) 財産に関する調書(昭和三十九年度決算書による)	八
(4) 有線放送特別会計決算	九
二、特別会計決算	九
(1) 特別会計川内村・川内町年度別決算状況表	九
(2) 国民健康保険特別会計(事業勘定)決算	九
(3) 国民健康保険特別会計(直診勘定)決算	九
第三章 褒章・叙勲・表彰	四

一、紺綬褒章	九四
二、叙勲	九五
三、全国表彰	九六
第四章 消防・警察・防犯	九六
一、消防施設の改善	九六
二、警察行政	一〇〇
三、川内町防犯協会の結成	一〇三
第五章 道路・水路	一〇四
一、国道十一号線の改修完成	一〇四
1、昔の讃岐街道（金毘羅街道）	一〇四
2、国道になって	一〇七
3、川内町内の工事状況	一〇八
二、県道	一〇九
三、町道	一一〇
四、道路・水路年次別建設状況	一一一
1、昭和三十年～四十一年度土木事業総括	一一五
五、国及び県関係負担金	一二四
1、国及び県関係負担総括	一二四

2、国及び県関係負担金内訳	二五
---------------	----

第六章 交通・通信の発達と生活の改善	二七
--------------------	----

一、交通運輸の発達	二七
-----------	----

(1) バスの発達	(2) 車輛	(3) 交通安全協会
-----------	--------	------------

二、通信放送の発達	二五
-----------	----

(1) 通信放送の発達	(2) NHK川上UHFテレビ局の開設
-------------	---------------------

三、川内町の有線放送電話	一三七
--------------	-----

(1) 沿革	(2) 施設の改善及び普及状況
--------	-----------------

四、生活の改善	一四二
---------	-----

(1) 衣生活	(2) 食生活	(3) 住生活
---------	---------	---------

第七章 産業の開発	一四五
-----------	-----

一、農業	一四五
------	-----

(1) 農業開発について	一四五
--------------	-----

(2) 新農村総合対策事業	一四五
---------------	-----

(3) 新農村振興計画	一四六
-------------	-----

A 実施計画の概要	B 農林就業人口のうごき	C 農林戸数のうごき
-----------	--------------	------------

D 土地利用のうごき	E 農林戸数構成のうごき	F 農林業生産のうごき
------------	--------------	-------------

G 生産性のうごき	H 農林家所得のうごき	I 施策及び事業計画
-----------	-------------	------------

(4) 農業構造改善対策事業の概要	一六〇
(5) 農用地集団化事業	一六一
二、海外移住	一六一
三、農村青年建設班	一六三
四、農業委員会	一六四
五、農業協同組合	一六八
(1) 川上農業協同組合	一六八
(2) 三内農業協同組合	一六九
六、道前道後水利開発事業	一七一
(1) 経過の概要	一七一
(2) 川内町内での事業状況	一七二
(3) 事業運営はじまる	一七三
(4) 国営・県営建設事業を省みて	一七四
七、商工業	一七六
(1) 概況	一七六
(2) 川内町商工協会	一七六
八、林業	一七六
(1) 概要	一七六
(2) 民有林の状況	一七九
(イ) 概況	一七九
(ロ) 造林の状況	一八〇
(3) 町有林状況	一八二
(イ) 沿革	一八二
(ロ) 町有林の管理状況	一八三
(ハ) 町と保護組合との分収状況	一八四
(ニ) 国有林の払下げと跡地造林計画	一八五
(4) 高地帯見本林	一八六

(5) 森林組合	一八九
----------	-----

(イ) 川上森林組合	(ロ) 三内森林組合
------------	------------

(6) 愛媛県林業試験場	一九〇
--------------	-----

第八章 教育文化・民俗芸能・宗教	一九三
------------------	-----

一、教育委員会	一九三
---------	-----

(1) 教育委員と事務局	(2) 就学状況	(3) 奨学金制度
--------------	----------	-----------

二、学校教育	一九五
--------	-----

(1) 教育行政方針	一九五
------------	-----

(イ) 学校教育と管理行政	(ロ) 学校教育と指導行政	(ハ) 幼稚園教育の振興
---------------	---------------	--------------

(2) 教育実績	一九七
----------	-----

(3) 学校長（園長）氏名	一九七
---------------	-----

(4) 児童生徒状況	一九八
------------	-----

(イ) 小学校	(ロ) 中学校
---------	---------

(5) 学校経費決算額	一九九
-------------	-----

(6) 学校施設の整備状況	二〇〇
---------------	-----

(7) 学校別概要	二〇一
-----------	-----

(一) 川上小学校	二〇一
-----------	-----

(二) 松瀬川小学校	二〇三
------------	-----

(三) 東谷小学校	二〇三
-----------	-----

三、社会教育

(四) 西谷小学校	二〇四
(四) 土谷小学校	二〇六
(六) 滑川小学校	二〇六
(七) 川内中学校	二〇七
(イ) 学校の統合	
(ロ) 施設の充実	
(ハ) 生徒指導	
(八) 川内中学校寄宿舎	二一四
(九) 川上幼稚園	二一六
(十) 東谷幼稚園	二一七
(三) 西谷幼稚園	二一七
(五) 川内高等家政学校	二一七
社会教育	二一九
(一) 社会教育の概観	二一九
(二) 本町社会教育の重点及び経過	二二〇
(三) 川内町社会教育費	二二二
(四) 委員氏名	二二三
(五) 公民館	二二三
(イ) 町立中央公民館	
(ロ) 部落公民館	
(六) 社会教育活動	二二七
(イ) 青年学級	
(ロ) 婦人学級	
(ハ) 成人学級	
(ニ) 広報・公聴活動	
(ホ) 川内民謡	
(ヘ) 町民大運動会	

(七) 文化財の保護……………三九

(イ) 文化財一覧表……………(ロ) 匡王寺厨子……………(ハ) 滑川万才「豊年踊り」の歌……………

(八) 社会教育団体……………二三八

(イ) 川内町青年団……………(ロ) 川内町婦人会……………(ハ) P T A……………

四、民俗芸能……………二三九

(一) 舞踊……………二三九

(二) 吟詠……………二三九

(三) 華道・茶道……………二三九

(四) コーラス・コンサート……………二三九

(五) 書道……………二三九

(六) 琴の会……………二三九

(七) 囲碁・将棋……………二三九

(八) 読書会……………二三九

(九) 川内吟社……………二四〇

(十) スポーツ関係……………二四〇

五、宗教……………二四一

一、神社……………二四一

二、寺院……………二四四

三、教会……………二四六

第九章 福祉・保健衛生……………二四六

一、福祉……………二四六

(1) 一般福祉……………二四六

(イ) 生活保護 (ロ) 共同募金 (ハ) 赤十字募金 (ニ) 歳末たすけあい運動 (ホ) 心配ごと相談所

(2) 児童福祉……………二四七

(3) 母子福祉……………二四八

(イ) 母子福祉会

(4) 老人福祉……………二四八

(イ) 敬老会 (ロ) 敬老年金 (ハ) 老友会と老人クラブ

(5) 戦歿者遺族並びに戦傷病者等の援護……………二四九

(イ) 遺族会 (ロ) 戦傷病者の会

(6) 身体障害者福祉……………二五〇

(イ) 身体障害者協定会

(7) 民生児童委員……………二五〇

二、町営住宅の建築……………二五三

三、保健衛生……………二五四

(1) 一般保健状況……………二五四

(イ) 一般保健概況 (ロ) 赤痢の大発生 (ハ) 簡易水道の施設

(2) 町内医療機関……………二六四

(3) 母子健康センター……………二六五

(イ) 母子健康センター運営協議会

(4) 母子衛生実践会……………二六六

四、川内国民健康保険……………二六七

(1) 国民健康保険組合の沿革……………二六七

(2) 川内国民健康保険直営診療所の沿革……………二六八

(3) 診療所医師名……………二六九

(4) 保険給付……………二七〇

五、国民年金……………二八〇

(1) 目的……………二八〇

(2) 福祉年金……………二八〇

(3) 拠出年金……………二八三

第十章 名勝旧跡……………二八三

一、汐岳……………二八三

二、道前道後発電所……………二八五

三、桜三里の桜樹……………二八五

四、安国寺……………二八六

五、鎌倉堂……………二八八

六、金毘羅寺と名越の丘	二八八
七、白猪の滝、唐岬の滝	二九〇
八、黒森峠	二九三
九、西国三十三ヶ所霊場川内町札所	二九四
十、川内公園（吹上池公園）	二九五
十一、松山観光ゴルフ場	二九六
十二、川内クレ―射撃場	二九七
十三、おきちもづく発生地	二九七
十四、川上神社古墳	二九八
十五、匡王寺・厨子	二九八
十六、川内温泉	二九九
十七、焼物	三〇三
(一)三軒屋窯	三〇三
(二)則之内焼き	三〇五
十六、その他の名勝・旧跡と桜の町づくり	三〇七
十九、皿ヶ嶺連峰県立自然公園開園式	三〇八
第十一章 人 物	三二〇
三津山保太郎	
佐伯藤三郎	
森 伝	
菅野真敵	

前町誌登載人物	三〇
大東亜戦争戦没者芳名	三三
菅野和太郎	
戒野通孝	
菅野成一	
北川淳一郎	

資料(二) 最近の郷土関係

ふるさとの山々	北川淳一郎	三五
一、塩ガ森 二、大隈山 三、三方ガ森 四、善神山 五、横嶽山		
面 木 山	加藤 勝	三五
晩秋の井内峠	三好保徳	三八
川内町の自然	八木繁一	三九
一、植物 二、動物 三、地質・鉱物 四、町内普通植物目録		
家屋防風林の研究	喜多村 稔	三四
こんぴら街道	北川淳一郎	三七
平家谷を訪ねて	大内優徳	三九
七月の滑川	八木繁一	三九
唐岬の滝の漱石句碑と子規の「山路の秋」	和田茂樹	三〇
瀑布の記	宇都宮丹靖	三七
むかしばな誌	田中七三郎	三七

資料(二) 追 録

匡王寺入船まつり	土屋光四郎	三七三
佐伯滝松さん	北川淳一郎	三七七
松瀬川 焼	永田昌章	三八〇
井内のオツカダのこと	西園寺源透	三八五
川上村の物部塚	西園寺源透	三八五

近藤林内伝	三六九
-------	-----

褒賞 録	三九五
------	-----

河之内山伏宝積院	河之内山伏宝積院	井内百姓清七
南方召遣九郎兵衛	井内百姓清七	則之内百姓伊兵衛
南方下男九郎兵衛	北方医者徳永寿三	河之内百姓長八
松瀬川百姓次郎左衛門	松瀬川百姓よね	北方百姓浅四郎
北方下男兵次	河之内庄屋格四郎右衛門	

寺 院 録	三七七
-------	-----

安国寺 応観寺 金毘羅寺 大興寺 匡王寺 上福寺	
大興寺 修 験 寺 院	
予州久米郡名越邑金毘羅寺由来記	

表	四〇一
---	-----

写真図版

全町地図	一
平地部地図	二
川内町役場附近国道筋	三
井内峠から道後平野を望む	四
大平部落から見た善神山	五
川内町地質図	六
川内町面積状況	七
大手鑑（弘化三年）	八
〃（吉久村）	九
〃（南方村）	一〇
気温表（昭和三十八年）	一一
雨量表（全）	一二
善神山のブナの原始林	一三
善神山のしやくなげ	一四
井内根無山のわさび	一五
善神山谷にすむ大台原山椒魚	一六
郷の大火（昭和三五年）の山林焼跡	一七
道路使用不能の川内町音田の地入り	一八
水田が殆んど破壊した川内町音田	一九
年令別人口表（昭和三五年国勢調査）	二〇

年令別人口（昭和四〇年国勢調査）	二一
近藤金四郎翁の胸像	二二
仙波秀一翁の坐像	二三
歴代町長・助役・収入役・議長及び副議長	二四
第一回町（村）議会議員	二五
第二回町議会議員	二六
第三回	二七
町議会 議場	二八
旧 川上村役場	二九
旧 三内村役場	三〇
川内町役場	三一
合併当時の町役場職員	三二
自治大臣表彰状	三三
全国町村会長表彰状	三四
松山地方法務局川内出張所	三五
松山営林署川上担当区事務所	三六
農林省川内出張所	三七
川内町合併一〇周年記念式場	三八
勲記勲章	三九
消防四輪自動車	四〇
消防出初式	四一
消防表彰状	四二
旧川内警察官派出所	四三

三内警察官駐在所	一〇一
川内警察官派出所	一〇二
米田屋旅館前の石鎚登山者（大正十年までつづく）	一〇五
金毘羅道案内石	一〇六
横河原橋	一〇七
川内橋	一〇八
河之内トンネル	一〇八
国道11号線徳吉附近	一〇八
法界門橋	一一一
宇和川宇太郎翁の碑	一一一
三軒屋橋	一一二
旧さやのせ橋	一一三
新さやのせ橋	一一三
滝ノ下橋	一一三
向井川橋	一一三
板屋の子橋	一一三
道向橋	一一三
弥助成橋	一一四
下仲屋橋	一一四
菖蒲堰	一二四
伊予鉄バス川内営業所	一二六
川内郵便局	一二五
NHK川内テレビ局開局式	一二六

有線放送電話交換室	一四一
開墾地	一四八
桑園中に建られている糸桑育、鉄骨蚕舎	一五七
川内養蚕糸桑育中近代養蚕、鉄骨蚕舎	一八五
繭の出荷	一五八
育雛場	一五八
農村青年建設班実技研修	一六三
川上農業協同組合	一六八
三内農業協同組合	一六九
道前道後平野農業水利事業所道後支所	一七三
道前道後第二発電所	一七三
県用水管理事務所中山出張所	一七三
道前道後水利利用水中山川逆調整池	一七四
発電所略図	一七四
道前道後水利総合開発事業計画概要図	一七五
川内町内用水路図	一七六
奥松瀬川シダオ、町直営林	一八三
町有林黒森・松林内の一部	一八四
川内町割石東山黒森峠見本林施業図	一八八
県林業試験場	一九一
県林業試験場試験室	一九一
林業試験場構内略図	一九三
川上小学校全景	二〇一

川上小学校講堂……………	二〇二
川上小学校旧校舎の一部……………	二〇三
川上小学校プール……………	二〇三
川上小学校整備図……………	二〇三
松瀬川小学校全景……………	二〇三
東谷小学校校門から校舎を望む……………	二〇四
東谷小学校本館……………	二〇四
西谷小学校玄関……………	二〇五
西谷小学校講堂……………	二〇五
西谷小学校気象観測所……………	二〇五
土谷小学校全景……………	二〇六
滑川小学校全景……………	二〇七
川内中学校全景……………	二〇八
川内中学校庭の一部……………	二〇九
野口英世胸像……………	二〇九
川内中学校図書館完成図……………	二一〇
川内中学校プール……………	二一一
川内中学校学校林……………	二一一
本町出身カスー選手岡本敬子激励幕……………	二一二
川内中学校生徒発育状況……………	二一四
川内中学校寄宿舎……………	二一五
中学校寄宿舎の食堂兼娯楽室……………	二一五
川上幼稚園……………	二一六

東谷幼稚園……………	二一七
西谷幼稚園……………	二一七
川内高等家政学校バザー・生徒生花展示……………	二一八
川内町立中央公民館……………	二二三
中央公民館平面図……………	二二三
河之内公民館……………	二二三
則之内東公民館……………	二三四
則之内西公民館……………	二三四
井内公民館……………	二三五
土谷公民館……………	二三五
前松瀬川公民館……………	二三五
北方公民館……………	二三五
南方東部公民館……………	二三六
南方西部公民館……………	二三六
町公民館……………	二三八
川内民謡……………	二三八
町民運動会……………	二三九
オキチモズク発生地……………	二四一
匡王寺厨子……………	二四一
川上神社古墳……………	二四一
安国寺須弥壇……………	二四三
匡王寺トチの木……………	二四三
雨滝のイスの群生……………	二四三

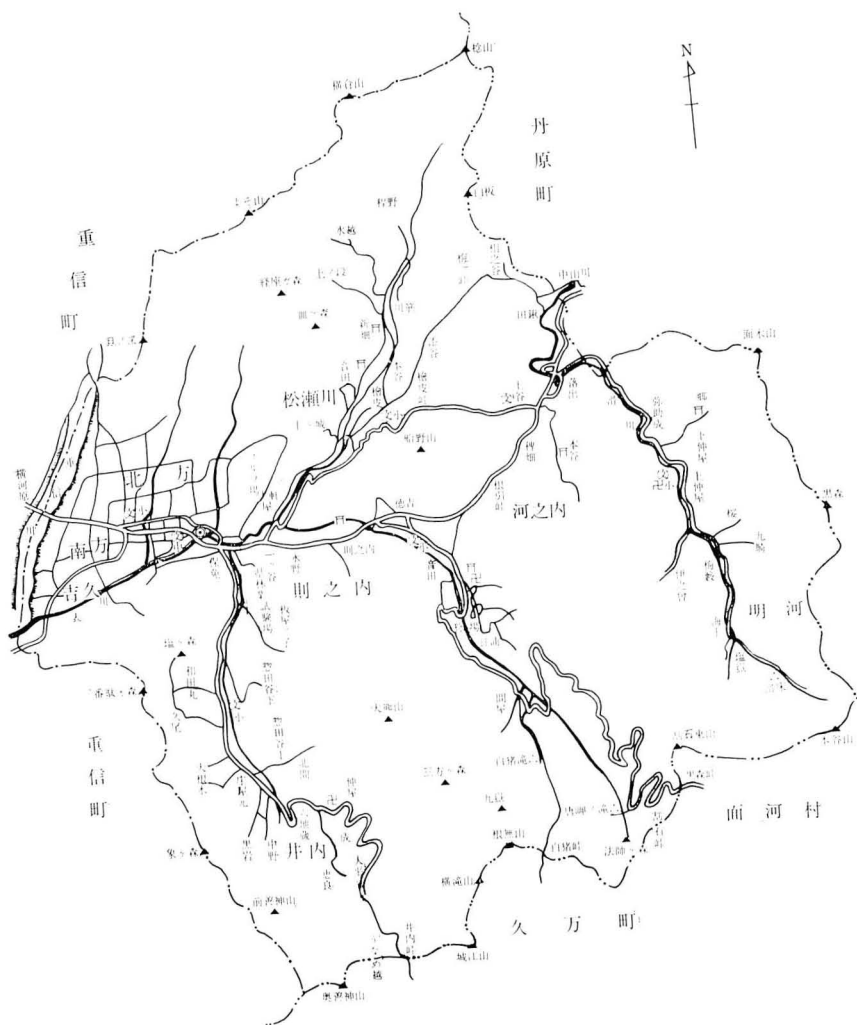
滑 床	三二四
近藤林内翁の墓	三二四
徳吉の一本松	三二四
滑 川 万 才	三二五
冬の白猪の滝	三二五
唐 岬 の 滝	三二五
表彰状（川内町青年団）	三二六
表彰状（川内町婦人会）	三二七
県立図書館「いよ路」号巡回してくる	三二九
天理教川上分教会	三三三
天理教愛河分教会	三三三
基 督 教 会	三三三
井内善城寺本堂	三四三
滑 川 昌 禪 寺	三四五
金 光 教 会	三四五
忠霊塔（安国寺山）	三五一
戦歿者慰霊祭	三五一
下沖住宅団地	三五一
茶堂住宅団地	三五一
川内町死亡別及び年令別死亡者数（昭和三十七年）	三二七
川内町国保、病類別羅病件数（昭和三十七年）	三二七
三才児の身体計測の年次推移	三三三
乳児体重の変遷	三三三

出生児の体重年次推移	二六三
母子健康センター	二六五
旧川内国保診療所	二六八
新川内国保診療所	二六八
年度別保険給付と保険税収比較表	二七〇
名所旧跡案内図	二七四
滑 床 溪 谷	二七四
道前道後発電所（第三）	二七五
旧国道（桜三里）の桜	二八六
安 国 寺 山 門	二八六
保免時代の安国寺古図	二八七
安国寺古図の拡大図	二八七
安国寺古図の研究（川内中学校蔵）	二八七
鎌倉堂の北条祠碑と腰掛石	二八八
河之内金毘羅寺境内山門	二八九
河之内惣河内神社境内にある松根東洋城の句碑	二八九
正岡子規白猪・唐岬観瀑の歌と句	二九〇
夏目漱石が近藤家に送った礼状	二九〇
戊申六月払曉白猪の滝の図	二九一
案内の小童瓢を持つ図	二九一
夏目漱石唐岬観瀑の句碑	二九一
漱石二男夏目伸六氏米松、旧跡白猪の滝を訪ねて来訪	二九二
黒森峠からの眺望	二九三

県道黒森線の沿道の桜	二九三
黒森峠のささゆり	二九四
吹上池竹生島の札所	二九四
川内公園の一部竹生島	二九五
ゴルフ場（クラブハウスを望む）	二九六
クレー射撃場（松瀬川）	二九七
川上神社古墳出土品	二九八
匡王寺山門	二九九
川内温泉	三〇〇
三軒屋焼窯跡	三〇三
三軒屋焼茶壺及び徳利	三〇四
則之内焼徳利	三〇五
則之内焼窯跡とつたえられる	三〇六
雨滝	三〇七
窪野測	三〇七
北方三島神社の常夜燈	三〇八
土谷三島神社の大杉	三〇八
三津山保太郎	三〇〇
佐伯藤三郎	三一一
森傳	三一二
菅野真敵	三一二
菅野和太郎	三一二
戒能通孝	三二六

菅野成一	三七
北川淳一郎	三八
奥松瀬川観音堂の大イチヨウ	三四〇
河之内惣河内神社のウラジロガシ	三四〇
黒森峠のフクリンササユリ	三四一
黒森峠のコンロンソウの群生	三四三
黒森峠のヤマザクラ	三四三
滑床入	三四四
井内峠を望む	三四六
オキチモズク	三四七
北方匡王寺トチの木の花	三四七
北方揚神社のクスの木	三四八
吉久長泉寺のイブキビヤクシン	三四九
クマタカ	三五〇
松瀬川滝の下和泉砂岩の断層	三五二
匡王寺の入船まつり	三七四
匡王寺入船まつり	三七五
金毘羅宮奉納神酒瓶	三二二

川内町地図



川内町平地部拡大図

